

汎用を一気に変更する方法

この方法は、あまりお勧めしませんが、紹介しておきます

一気に変更できますが、間違った場合も、全て変更されるため、完全にわかる場合に使用して下さい

また、一般の入力と違い、コマンドを打ち込んでの作業となるため、**入力文字の間違い等でエラーになる場合や、データが壊れてしまい修復できなくなる場合もあります**

使用の際は、必ず工事をコピーしてから行って下さい

1. ファイルの操作とコマンド

今回使用するコマンドの種類及び、コマンドの意味を下記に示していきます

コマンド名は、基本アルファベットの小文字

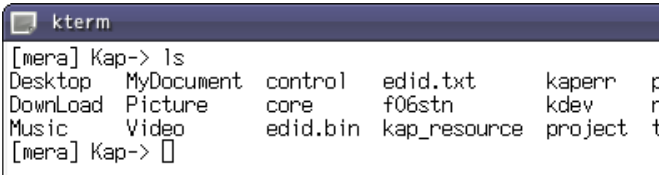
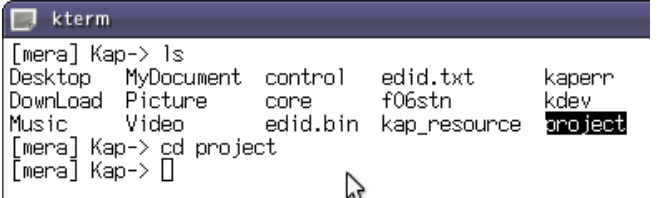
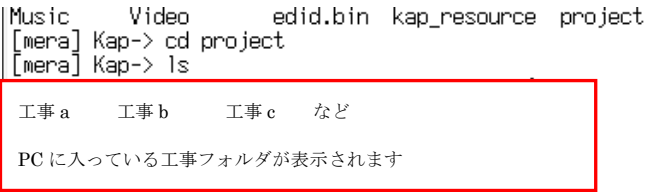
コマンド名	名前	コマンド内容
pwd	Print working directory	作業中のディレクトリ表示
ls	list	フォルダ内のファイル一覧を見る
cd	change directory	閲覧フォルダを変える
grep	global regular expression print	テキストファイルから一致する文字列を検索し、表示する
./*		現在のフォルダ内で検索する
(shift ¥)	パイプ	コマンドをつなげる
xargs		引数リストを構成しコマンドを実行する
sed		文字の置換・削除 sed -i 's / 置換前文字列 / 置換後文字列 /' (置換文字列に特殊記号がある場合は、入力方法が異なります)
-l (マイケスル)	grep オプション	検索結果でファイル名のみ表示する
-i	grep オプション	大文字と小文字を区別せず検索する
-v	grep オプション	パターンに一致しない行を対象にする
-i	sed オプション	上書きする
kl		最近開いた順に工事が表示する
kl		最新の工事に工事が表示する
cx		いきなり工事下にはいる(cd・ls 不要で) 例:) cx 工事名
/		全てのフォルダ内で検索する
-L	grep オプション	指定したものの意外を表示する
CNB	grep bone	Bone#付を検索
CNZ	grep bone	Bone#なしを検索
\$	検索オプション	最後という意味 例:) "KDN B\$"
^	検索オプション	最後という意味 例:) "KDN ^B"

osak	検索オプション	grep -l 汎用名./* xargs grep-l カインド “変更したい記号” の短縮コマンド
------	---------	--

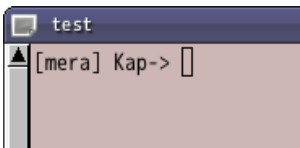
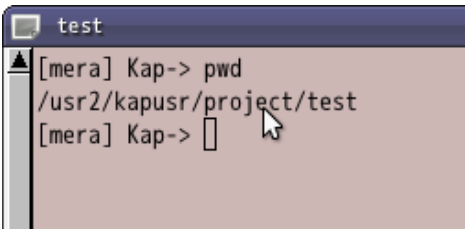
上記以外にも、色々なコマンドがありますので、調べてみて下さい

Kterm を起動する

起動する方法を、2 種類紹介します

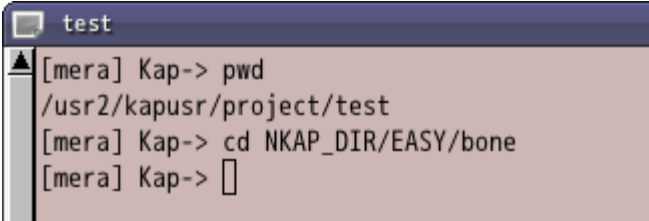
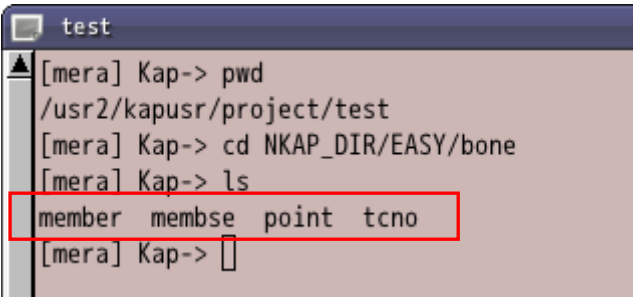
修正したい工事フォルダを自分で探す方法		
1		デスクトップの kterm をダブルクリックするし、起動させます
2		ls (ls : フォルダのリスト表示) ↓ enter ↓
3		cd project (cd : 作業フォルダを変える) ↓ enter ↓
4		ls ↓ enter ↓
5		cd 「工事フォルダ名」 ↓ enter ↓

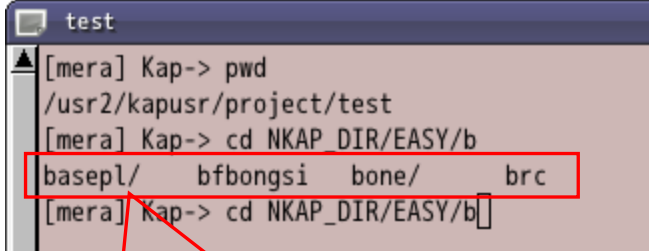
6	<pre> [mera] Kap-> cd test [mera] Kap-> pwd /usr2/kapusr/project/test [mera] Kap-> </pre>	念の為、見ているディレクトリが正しいか確認します pwd ↓ enter /usr2/kapusr/project/ 工事フォルダ名が表示されます
---	---	--

工事フォルダを Kap ツールの画面より、自動で探す方法		
7	直接、工事フォルダを見る方法  この辺りをクリック	Kap ツール ↓ クリック
8		Kterm が起動
9		念の為、見ているディレクトリが正しいか確認します Pwd ↓ Enter ↓ /usr2/kapusr/project/ 工事フォルダ名が表示されます

汎用が入っているフォルダを見に行く方法

工事フォルダの中の汎用が入っているフォルダを見に行く		
*今回は、材端の汎用を例としています (NKAP_DIR/EASY/bone/membse)		
10	<pre>[mera] Kap-> ls 1234_DIR Jobs_KOKU.dat comkap4h co 3d_system_color NEWZN comkapcg co 3d_zokusei_color NKAP_DIR comkapch co DKAP_DIR OPT_DIR comkapge co HDEFN acad comkapls cr JCL_DIR comkap14 comkapsg da JOBS_DIR comkap10 comkapst da [mera] Kap-> </pre>	<pre>ls ↓ enter ↓ フォルダ内のデータやフォルダ名が表示されます</pre>
11	<pre>JCL_DIR comkap14 comkapsg c JOBS_DIR comkap10 comkapst c [mera] Kap-> cd NKAP_DIR [mera] Kap-> </pre>	<pre>cd NKAP_DIR ↓ enter ↓</pre>
12	<pre>[mera] Kap-> cd NKAP_DIR [mera] Kap-> ls EASY [mera] Kap-> </pre>	<pre>ls ↓ enter ↓</pre>
13	<pre>[mera] Kap-> ls EASY [mera] Kap-> cd EASY [mera] Kap-> </pre>	<pre>cd EASY ↓ enter ↓</pre>
14	<pre>[mera] Kap-> cd EASY [mera] Kap-> ls 4444.guis bfbongsi drft_F1A drft_FPHF 4444.txt bone drft_F1a drft_FR BSDATA brc drft_F2 drft_X\$1</pre>	<pre>ls ↓ enter ↓</pre>
15	<pre>autogtyp danlist drft_FPH1 drft_Y\$P basepl drft_F1 drft_FPH2 drft_Y\$P [mera] Kap-> cd bone [mera] Kap-> </pre>	<pre>cd bone ↓ enter ↓</pre>
16	<pre>[mera] Kap-> cd bone [mera] Kap-> ls member membse point tcno [mera] Kap-> </pre>	<pre>ls ↓ enter ↓ member membse point tcno 4つのフォルダ名が出てきます</pre>

初めから、見るフォルダ名が分かっている場合		
17	 <pre> test [mera] Kap-> pwd /usr2/kapusr/project/test [mera] Kap-> cd NKAP_DIR/EASY/bone [mera] Kap-> </pre>	cd NKAP_DIR/EASY/bone ↓ 間にスラッシュを入れて、入力 Enter ↓
18	 <pre> test [mera] Kap-> pwd /usr2/kapusr/project/test [mera] Kap-> cd NKAP_DIR/EASY/bone [mera] Kap-> ls member membse point tcno [mera] Kap-> </pre>	ls ↓ enter ↓

1文字は覚えているが、その後が分からない場合		
19	 <pre> test [mera] Kap-> pwd /usr2/kapusr/project/test [mera] Kap-> cd NKAP_DIR/EASY/b basepl/ bfbongsi bone/ brc [mera] Kap-> cd NKAP_DIR/EASY/b </pre> Tab キーをクリックすると 「b」が付くフォルダやファイルを表示してくれます	cd NKAP_DIR/EASY/b の後が思い出せない時 cd NKAP_DIR/EASY/b ↓ Tab キー ↓ cd NKAP_DIR/EASY/bone

汎用のフォルダ内を見る方法

汎用の材端部分のデータがあるフォルダを見に行きます

20

```
[mera] Kap-> ls
member membse point tcno
[mera] Kap-> cd membse
```

フォルダ	種類	汎用の種類により、 フォルダが分かれています
member	部材	
membse	材端	
point	点	
tcno	自由点	

材端の汎用を調べます

cd membse
↓
Enter
↓

21

```
[mera] Kap-> ls
member membse point tcno
[mera] Kap-> cd membse
[mera] Kap-> ls
293_E 561_S 741_S 762_S 766_S 771_E 777_E
344_E 599_E 759_E 763_E 767_S 771_S 777_E
399_E 599_S 759_S 763_S 768_E 772_S 777_E
431_E 733_S 760_E 764_E 768_S 773_E 777_E
463_E 734_E 760_S 764_S 769_E 773_S 777_E
495_E 740_E 761_E 765_E 769_S 776_E 777_E
527_E 740_S 761_S 765_S 770_E 776_S 777_E
561_E 741_E 762_E 766_E 770_S 777_E 777_E
[mera] Kap->
```

ls
↓
Enter

入力されている、汎用が表示されます

293_E

スタート
ID 番号

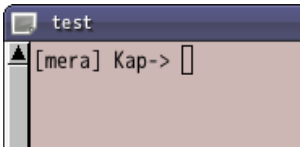
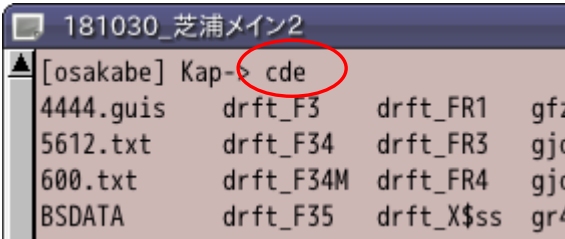
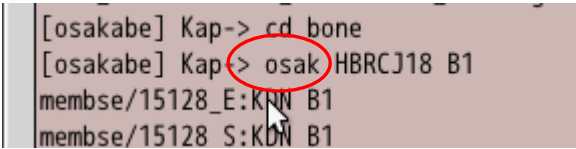
S or E
スタート端
エンド端

現在のフォルダ内の汎用で、特定の汎用を使用しているファイルを一覧で表示させます		
22	<pre>561_E 741_E 762_E 766_E 770_S 777_E 783 [mera] Kap-> grep NBRFRC ./*</pre>	grep 汎用名 ./* ↓ Enter ./* 現在のフォルダを検索 ./*/ 現在のフォルダの中のフォルダ内を検索
23	<pre>[mera] Kap-> grep -l NBRFRC ./*</pre>	Grep のオプションを使用し、 検索結果でファイル名のみ表示したい場合 grep -l 汎用名 ./* ↓ Enter
24	<pre>[mera] Kap-> grep -i nbrfrc ./*</pre>	Grep のオプションを使用し、 大文字と小文字を区別せず検索する grep -i 汎用名(小文字でも可) ./* ↓ Enter
25	<pre>[mera] Kap-> grep -l NBRFRC ./* xargs grep "SKI 30" ./740_E:SKI 30 ./741_E:SKI 30 ./759_E:SKI 30 ./760_S:SKI 30 ./761_E:SKI 30 ./762_S:SKI 30 ./763_E:SKI 30 ./764_S:SKI 30 ./765_E:SKI 30 ./766_S:SKI 30 ./767_S:SKI 30 ./768_S:SKI 30 ./769_S:SKI 30 ./770_S:SKI 30 ./771_S:SKI 30 ./772_S:SKI 30 ./773_S:SKI 30 [mera] Kap-> </pre>	パイプを使用し、更に汎用の中に、特定の文字列を含むファイルを一覧で表示させる 左記は、汎用 NBRFRC 特定の文字列 SKI 30 の場合 grep -l 汎用名 ./* xargs grep “文字列” ↓ Enter パイプ (shift+¥) -il などオプションの併用も可能です

汎用のデータ内の文字列を置換する方法

汎用の中の A 文字列を、B 文字列に変更する

26	<pre>[mera] Kap-> grep -l NBRFRC ./* xargs grep -l "SKI 30" xargs sed -i 's/SKI 30/SKI 0/'</pre> 1 行で入力します <pre>[mera] Kap-> grep -l NBRFRC ./* xargs grep -l "SKI 30" xargs sed -i 's/SKI 30/SKI 0/'</pre>	パイプとコマンドの sed を使用して、SKI 30 を全て SKI 0 に変更します <pre>grep -l 汎用名 ./* xargs grep -l "SKI 30" xargs sed -i 's/ SKI 30/ SKI 0/'</pre> ↓ Enter
27	<pre>[mera] Kap-> grep -l NBRFRC ./* xargs grep "SKI 0" ./740_E:SKI 0 ./741_E:SKI 0 ./759_E:SKI 0 ./760_S:SKI 0 ./761_E:SKI 0 ./762_S:SKI 0 ./763_E:SKI 0 ./764_S:SKI 0 ./765_E:SKI 0 ./766_S:SKI 0 ./767_S:SKI 0 ./768_S:SKI 0 ./769_S:SKI 0 ./770_S:SKI 0 ./771_S:SKI 0 ./772_S:SKI 0 ./773_S:SKI 0 [mera] Kap-> </pre>	変更されたか、確認をします SKI 0 の表示になっているので、変更されています

フォルダ検索短縮して特定の汎用を使用しているファイルを一覧で表示させます		
1	直接、工事フォルダを見る方法  この辺りをクリック	Kap ツール ↓ クリック
2		Kterm が起動
3		工事フォルダの NKAP__DIR まで cde enter でファイルに入ることができる。 フォルダ確認したいときは、再度開きなおして kl enter をクリックすると、最近使用した順に表示されるので確認してフォルダーを選択するとよい。Kll は、最新データが表示はされます。
4		cde で検索したあと cd bone でボーンフォルダを選択 osak 入力後 ボーン名を入力 左記は、汎用 HBRCJ18 特定の文字 B1 の場合
26 同様、汎用の中の A 文字列を、B 文字列に変更する		